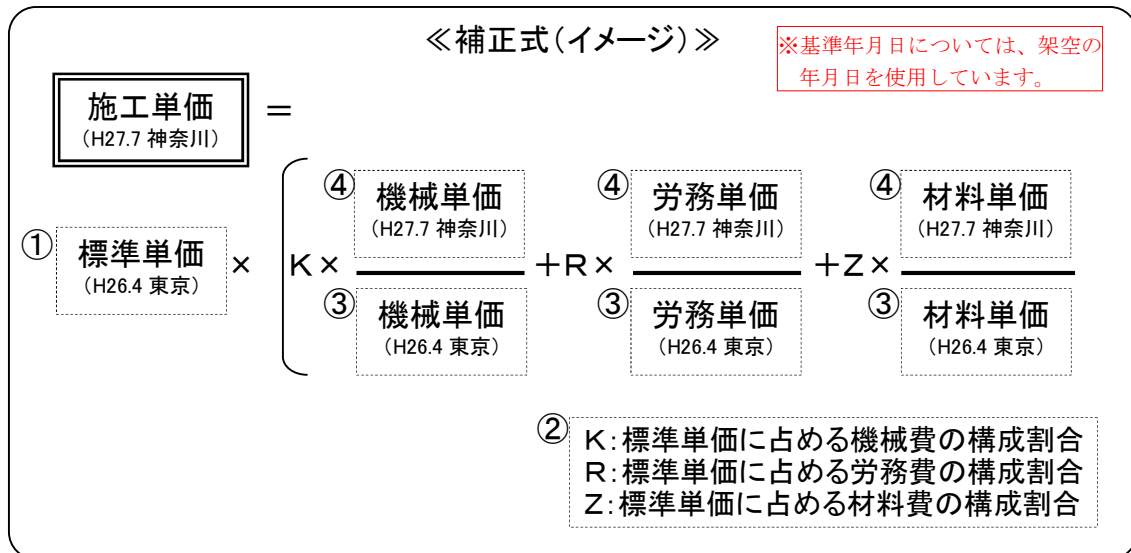


施工パッケージ型積算方式による積算①

施工パッケージ型積算方式では、標準単価(基準年月における東京 17 区の施工単価)に、機労材(機械費・労務費・材料費)ごとの神奈川県単価と東京 17 区単価の割合による補正を行うことで、積算年月における神奈川県の積算単価を算出します。



施工パッケージ型積算方式による施工単価は、①～④の各項目により算出します。

- ① 標準単価(基準年月における東京 17 区の施工単価)
- ② 機労材構成比(標準単価に占める機労材の構成割合)
- ③ 東京単価(基準年月における東京 17 区の機労材単価)
- ④ 積算単価(積算年月における神奈川県各地区の機労材単価)

①～④の項目は次の資料を適用しています。

【①標準単価・②機労材構成比】

神奈川県県土整備局のホームページに公表する「施工パッケージ型積算方式について」を適用します。

【③東京単価】

神奈川県県土整備局のホームページに公表する「施工パッケージ型積算方式代表機労材規格基準単価表」を適用します。

【④積算単価】

従来どおり、土木工事資材等単価表、設計図書や各種刊行物(建設機械等損料表、積算資料及び建設物価等)により確認することができます。

施工単価の算出例②

施工単価 $P' = P$ (A) 標準単価
35847.00 \times {

機械

② $\left(\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{48,000} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{1} + \frac{K3r}{100} \times \frac{K3t'}{1} \right) \times \frac{Kr}{1.99}$
K1 小数5位止め6位四捨五入 K2 小数5位止め6位四捨五入 K3 小数5位止め6位四捨五入 KX 小数5位止め6位四捨五入

労務

④ $\left(\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{17,000} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{20,500} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{22,000} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{20,500} \right) \times \frac{Rr}{61.66}$
R1 小数5位止め6位四捨五入 R2 小数5位止め6位四捨五入 R3 小数5位止め6位四捨五入 R4 小数5位止め6位四捨五入 RX 小数5位止め6位四捨五入

材料

⑨ $\left(\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{12,500} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{120} + \frac{Z3r}{100} \times \frac{Z3t'}{1} + \frac{Z4r}{100} \times \frac{Z4t'}{1} \right) \times \frac{Zr}{36.35}$
Z1 小数5位止め6位四捨五入 Z2 小数5位止め6位四捨五入 Z3 小数5位止め6位四捨五入 Z4 小数5位止め6位四捨五入 ZX 小数5位止め6位四捨五入

市場単価

$\frac{Sr}{100} \times \frac{St'}{1}$
SR 小数5位止め6位四捨五入

$\frac{Kr}{100} - \frac{Rr}{61.66} - \frac{Zr}{36.35} - \frac{Sr}{0.00}$
X 小数5位止め6位四捨五入

施工単価 $P' = P$ (A) 標準単価
35847.00 \times { $\left(\frac{K1}{0.01711} + \frac{K2}{0.00000} + \frac{K3}{0.00000} \right) \times \frac{KX}{1.23602}$
KR 小数5位止め6位四捨五入

$+ \left(\frac{R1}{0.28489} + \frac{R2}{0.17536} + \frac{R3}{0.06377} + \frac{R4}{0.01307} \right) \times \frac{RX}{1.25657}$
RR 小数5位止め6位四捨五入

$+ \left(\frac{Z1}{0.40286} + \frac{Z2}{0.00336} + \frac{Z3}{0.00000} + \frac{Z4}{0.00000} \right) \times \frac{ZX}{1.00193}$
ZR 小数5位止め6位四捨五入

$+ \frac{SR}{0.00000} + \frac{X}{0.00000}$ }

① 施工単価 $P' = P$ (A) 標準単価
35847.00 \times { $\frac{KR}{0.01711} \times \frac{KX}{1.23602} + \frac{RR}{0.53709} \times \frac{RX}{1.25657} + \frac{ZR}{0.40622} \times \frac{ZX}{1.00193} + \frac{SR}{0.00000} + \frac{X}{0.00000}$ }

有効4桁端数整理(5桁目以降切り上げ)後、円止め(小数以下切捨て)ただし、1円未満は1円

※①から⑩、(A)から(H)、(a)から(i)は、次ページに対応しています。
また、東京単価及び積算単価は架空の値を使用しています。

単価表(例) ③

第1号 単価表 重力式擁壁

一般養生 砕石無 均Co無 小型車
擁壁高1m超2m未満 延長無

※施工パッケージ単価
(II-2-⑤-9) DP020054-J01
1 m3 当り

| 名称 | 規格 | 単位 | 構成比 | 東京単価 | 積算単価 | 摘要 |
|-------------|-----------------------------|----|--------------|---------------|---------------|--|
| 標準単価 | | | P | (A) 35,847 | | /H |
| 機械構成比 | | % | (1) 1.99 | | | /H |
| コンクリートポンプ車 | トラック架装・フォーム式 圧送能力90~110m3/h | % | (2) 1.61 | (B) 48,000 | (b) 51,000 | 09-51-022-110-1 H40660T |
| 労務構成比 | | % | (3) 61.66 | | | /H |
| 普通作業員 | | % | (4) 25.49 | (C) 17,000 | (c) 19,000 | 県単価・2015/07/01・労務1 CR0020 |
| 型枠工 | | % | (5) 16.34 | (D) 20,500 | (d) 22,000 | 県単価・2015/07/01・労務1 CR0320 |
| 土木一般世話役 | | % | (6) 6.1 | (E) 22,000 | (e) 23,000 | 県単価・2015/07/01・労務1 CR0240 |
| 特殊作業員 | | % | (7) 1.14 | (F) 20,500 | (f) 23,500 | 県単価・2015/07/01・労務1 CR0010 |
| 材料構成比 | | % | (8) 36.35 | | | /H |
| 生コンクリート(普通) | 18-8-25(26) W/C指定無し 小型車 | % | (9) 35.97 | (G) 12,500 | (g) 14,000 | 県単価・2015/07/01・21 11,000+3000 CT1311 |
| 軽油 | 1.2号 バトロール給油 | % | (10) 0.31 | (H) 120 | (h) 130 | 県単価・2015/07/01・98 CT6912 |

P-1

※施工パッケージ単価
DP020054-J01
DP020054-J01 付属 1

| 名称 | 規格 | 単位 | 構成比 | 東京単価 | 積算単価 | 摘要 |
|----|---------|----|-----|------|---------------|----|
| | 1 m3 当り | | | | (i) 39,550 | |

条件区分のみ記載

条件区分
[擁壁平均高さ]=1m超2m未満, [コンクリート規格]=18-8-25(高炉), [基礎砕石の有無]=無し, [均しコンクリートの有無]=無し, [養生工の種類]=一般養生
[圧送管延長距離区分]=延長無し, [小型車割増の有無]=有り

$$\begin{aligned}
 P' &= 35847 * \{ \\
 &\quad (1.61/100 * 51000 / 48000) * 1.99 / (1.61) \\
 &\quad + (25.49/100 * 19000 / 17000 + 16.34/100 * 22000 / 20500 + 6.1/100 * 23000 / 22000 + 1.14/100 * 23500 / 20500) * 61.66 / (25.49 + 16.34 + 6.1 + 1.14) \\
 &\quad + (35.97/100 * 14000 / 12500 + 0.31/100 * 130 / 120) * 36.35 / (35.97 + 0.31) \\
 &\quad + (100 - 1.99 - 61.66 - 36.35) / 100 \} \\
 &= 35847 * \{ (0.01711) * 1.23602 + (0.28489 + 0.17536 + 0.06377 + 0.01307) * 1.25657 + (0.40286 + 0.00336) * 1.00193 + 0 \} \\
 &= 39550
 \end{aligned}$$

【機労材構成比】

神奈川県県土整備局のホームページに公表する「施工パッケージ型積算方式について」を適用します。
※標準単価も同様です。

施工パッケージ 施工単価

【積算単価】

神奈川県県土整備局
・公共工事設計労務単価表
・土木工事資材等単価表
各種刊行物
見積り単価等

【東京単価】

「施工パッケージ型積算方式代表機労材規格基準単価表」は、神奈川県技術管理課ホームページに公表しています。

※金抜き設計書には、 部分は記載されていません。
また、東京単価及び積算単価は架空の値を用いています。

単価表(例) ④

第 1 号 単価表

表層工(車道・路肩部)

厚45～55mm未満 幅1.4m以上 PK-3
密粒度AS混合物(13) 小型車

※施工パッケージ単価
(IV-1-②-5) DP040008-J01
1 m2 当り

| 名称 | 規格 | 単位 | 構成比 | 東京単価 | 積算単価 | 摘要 |
|------|----|----|-----|------|------|----|
| 標準単価 | | | P | | | /H |

<代表機労材規格に記載がない規格を積算する場合>

(例)表層工(車道・路肩部) 密粒度AS混合物(13)小型車割増 の施工単価を算出する

表層工(車道・路肩部)の代表機労材規格に「密粒度AS混合物(13)」はありません。この場合の補正は、代表機労材規格のうち同一の標準締固め後密度である「密粒度AS混合物(20)」の標準単価及び機労材構成比を準用します。ただし、積算単価については「密粒度AS混合物(20)」ではなく、「密粒度AS混合物(13)」単価の小型車割増金額を代入します。

なお、単価表の欄外下の<条件区分>は、標準単価及び機労材構成比を導くために、神奈川県県土整備局のホームページにて公表している「施工パッケージ型積算方式標準単価表」の条件区分を記載しています。

算出する際には東京単価は条件区分、積算単価は単価表の規格欄を参照してください。

| | | | | | | |
|---------|--|---|------------|--|--|------------------------------|
| 土木一般世話役 | | % | R4 0.57 | | | 県単価・2015/04/01・労務1 CR0240 |
| 材料構成比 | | % | Z 88.9 | | | /H |

【アスファルト混合物の積算単価の金額】

単価表規格欄に記載されている密粒度アスファルト混合物(13)の積算単価に小型車割増をした金額

DP040008-J01

DP040008-J01 付属 1

| 名称 | 規格 | 単位 | 構成比 | 東京単価 | 積算単価 | 摘要 |
|-----------|---------------------|----|-------------|------|------|--|
| アスファルト混合物 | 密粒度AS混合物(13) 小型車 | % | Z1 81.35 | | | 県単価・2015/04/01・49 積算単価+割増単価 CT2109 |
| アスファルト乳剤 | PK-3 プライムコート用 | % | Z2 7.03 | | | 県単価・2015/04/01・59 CT2209 |
| 軽油 | 1. 2号 パトロール給油 | % | Z3 0.44 | | | 県単価・2015/04/01・100 CT6912 |
| | 1 m2 当り | | | | | |

DP040008

<条件区分>

[平均厚さ]=45mm以上55mm未満, [平均幅員]=1.4m以上, [材料]=密粒度アスファルト混合物(20) [瀝青材料種類]=プライムコート PK-3
[アスファルト混合物(密粒度)]=密粒度, [小型車割増の有無]=有り

【アスファルト混合物の東京単価の金額】

条件区分に記載されている密粒度アスファルト混合物(20)の東京単価の金額